

s90147

居宅介護支援事業所ハンドブック分析に基づく事業所の活動・力量の見える化

¹松戸市在宅医療・介護連携支援センター

三浦 祐子¹, 沼沢 祥行¹, 松澤 亮¹, 川越 正平¹

【目的】当地域の居宅介護支援事業所の活動・特色・力量などが見える化するハンドブックを作成した。2021年1月基礎資料となるアンケート調査を実施した。特定事業所加算の算定有無に着目し、事業所の特徴との関係を明らかにする。

【方法】市内125か所中100事業所から回答を得た(回答率80%)。医療機関を母体とする医療系法人A、特別養護老人ホームやNPO法人等の社会福祉系法人B、株式会社等の一般その他の法人Cの3つに分類した。A、B、Cのそれぞれについて、特定事業所加算の算定有無(+/-)により、①年間在宅看取り件数、②職能団体への所属率(%), ③職能団体へ加入している事業所のうち地域ICTシステムに登録している割合(%), ④ケアマネジャー(CM)の基礎資格を比較した。

【結果】事業所総数はA17、B25、C58であり、特定事業所加算算定する数はA(+)²、B(+)¹²、C(+)¹⁹であった。①平均はA(+)^{10.5}、B(+)^{6.1}、C(+)^{8.2}、A(-)^{2.7}、B(-)^{3.6}、C(-)^{3.6}であった。②事業所対象の職能団体Xへの所属率はA(+)^{100%}、B(+)^{75%}、C(+)^{79%}、A(-)^{53%}、B(-)^{54%}、C(-)^{64%}であった。CM個人対象の職能団体Y所属率はA(+)^{78%}、B(+)^{25%}、C(+)^{59%}、A(-)^{38%}、B(-)^{40%}、C(-)^{34%}であった。③A(+)^{50%}、B(+)^{44%}、C(+)^{75%}、A(-)^{13%}、B(-)^{29%}、C(-)^{12%}であった。④特定事業所加算の算定有無で差は見られなかった。介護福祉士が7~9割、社会福祉士が1~2割だが、少数ながら歯科衛生士や管理栄養士のCMも複数見られた。

【考察】特定事業所加算の算定は、在宅看取り率、職能団体所属率、地域ICTシステム登録率と関連があり、事業所の優位性を示すことが示唆された。Xの所属率は、加算算定なしでは5~6割、BやCでは算定ありでも7~8割に留まった。職能団体加入により研修や交流研鑽の機会が増え、地域ICT活用により医療系専門職と協働経験を積み重ねる。そのためにもさらなる組織率や地域ICT登録率の上昇が望まれる。

居宅介護支援事業所ハンドブック 分析に基づく 事業所の活動・力量の見える化

三浦祐子、沼沢祥行、松澤亮、川越正平
松戸市在宅医療・介護連携支援センター

日本在宅医療連合学会 COI開示

三浦祐子

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある
企業などはありません。

【背景】

松戸市在宅医療・介護連携推進事業のひとつ ～地域の医療・介護の資源の把握の取り組み～



松戸市内の居宅介護支援事業所の活動や、特色、力量などを見える化するためのハンドブックを作成した

ハンドブックの目的

1. 地域包括支援センターや病院相談員らが、ケアマネジャーを探す資源として活用する（地理的、経験値、資格重視）
2. 介護支援専門員の質向上をサポートするため活用する（苦手分野の研修提案）
3. 他事業所の介護支援専門員との連携、多職種との連携に活用する

★ 基礎資料としてアンケート調査を実施した

【ハンドブックの内容】

(掲載した中から1事業所を抜粋)

【併設サービス】 特定施設入居者生活介護、通所介護、訪問介護、福祉用具貸与、特定福祉用具販売

【担当している利用者の主な診断名・病態】

認知症
 脳血管疾患
 高齢による衰弱
 骨折・転倒
 関節疾患
心疾患
 呼吸器疾患
 悪性新生物
 糖尿病
 パーキンソン病
脊椎損傷
 視覚・聴覚障害
 その他

【特別な医療等を要する方の対応経験】

悪性腫瘍末期
 神経難病
 精神疾患合併
 胃ろう等管理
中心静脈栄養管理
 気管切開管理
 人工呼吸器管理
その他()

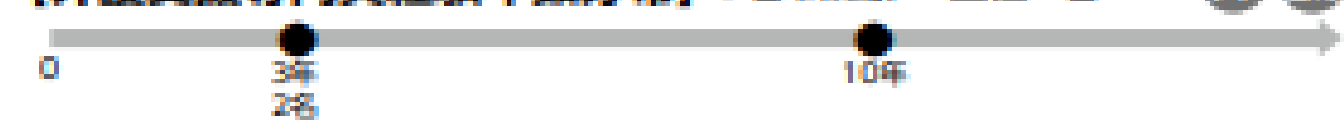
【会員登録等・加算情報等】

松戸市居宅介護支援事業所連絡協議会	会員	松戸市介護支援専門員協議会会員	3/3名
松戸市医療・介護地域ICTシステム(バイタルリンク)登録			なし
生活保護指定	あり	障害サービス相談(居宅介護)	あり

2019年度の加算算定

ターミナルケア加算算定	なし	緊急事カンファ加算算定	なし
入院時情報連携加算算定	5件	退院退所加算算定	なし

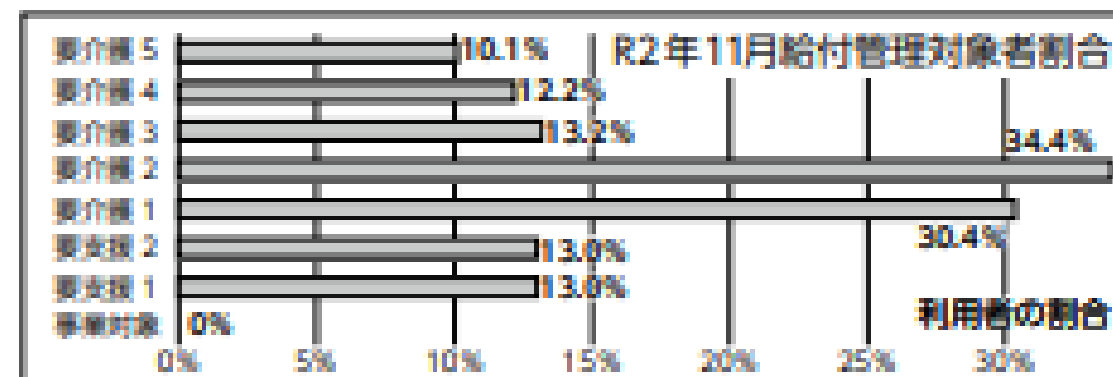
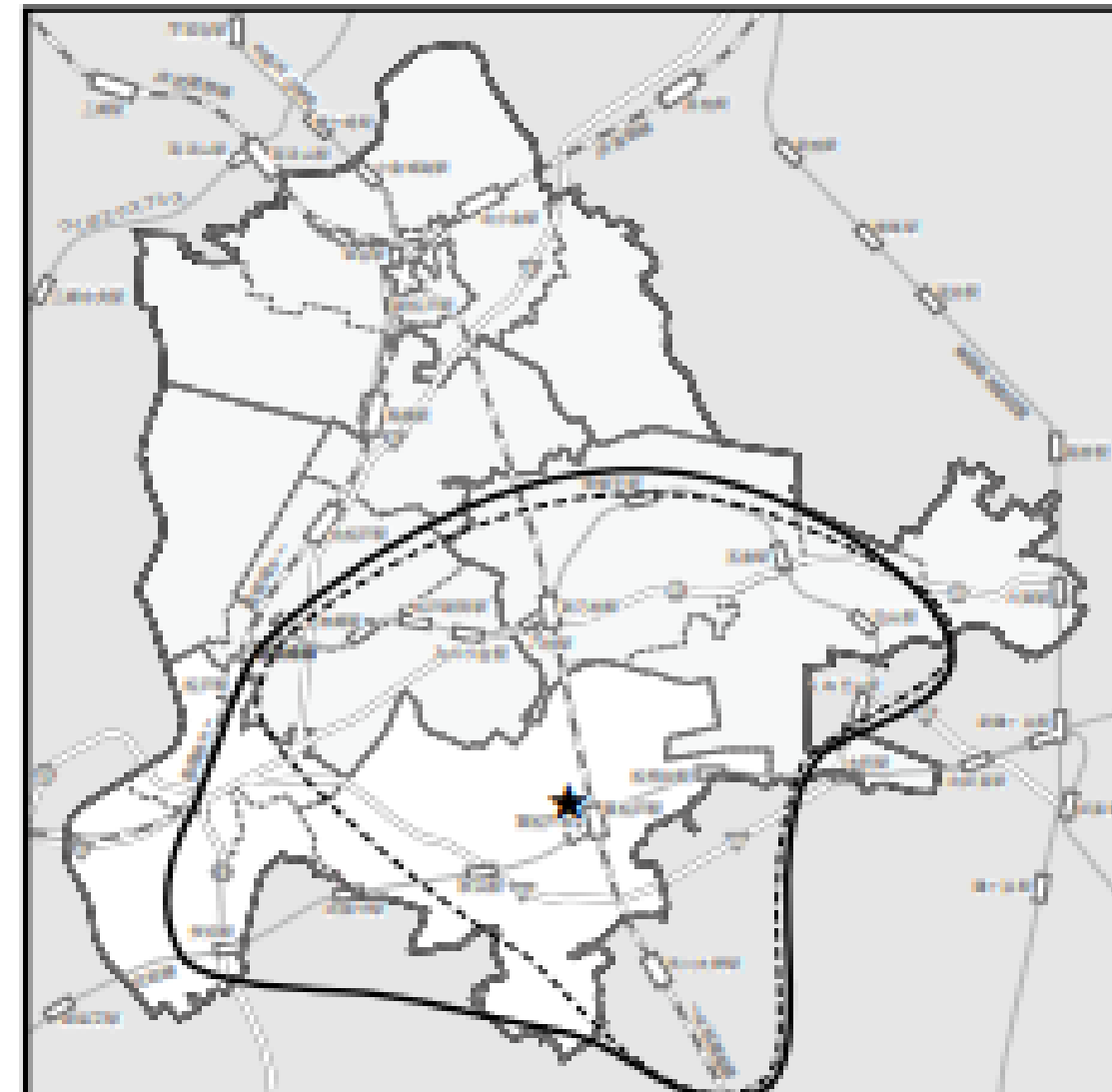
【介護支援専門員経験年数分布】 3名(常勤) 主任1名



【専門職としての活動歴】 認知症初期集中支援チーム提供者

【事業所の理念】 自立支援、利用者の権利擁護、専門的知識と技術の向上

【PR】 ご利用者様、家族様に寄り添い、ご利用者様の意向を尊重し、公正・中立な立場で支援させていただきます。経験豊富なケアマネジャーが親切、丁寧に迅速な対応をさせていただきます。



アンケートを集計し、15包括圏域を4つの地区に分けて掲載。併設サービス、利用者の主な診断名や病態、会員登録、加算算定状況、ケアマネジャーの経験年数分布、基礎資格、対応エリア、利用者の介護度別割合などを表記した。

【基礎資料となるアンケート調査】

対象	松戸市内居宅介護支援事業所 125事業所
アンケートの期間	2021年1月～3月で調査を実施
回収結果	100事業所（約8割）からアンケートの回答あり 「2021松戸市居宅介護支援事業所ハンドブック」を 2021年10月に配布した

【対象となる100事業所の内訳】

	数	法人	経営母体
A	17	医療系法人	医療法人社団、医療法人財団、社会医療法人など、医療機関
B	25	社会福祉系法人	社会福祉法人、NPO法人、公益法人、社団法人、財団法人など、特別養護老人ホームやその他の非営利法人
C	58	一般その他の法人	株式会社、合同会社、合資会社など営利法人

【目的】

特定事業所加算*の算定の有無に着目し、事業所の特徴との関係を明らかにする

* 特定事業所加算算定要件（例：特定事業所加算Ⅱ）

- ・ 常勤専従の主任ケアマネの配置（1人以上）
- ・ 常勤専従のケアマネを3名以上配置（主任ケアマネを含め4名以上）
- ・ 定期的な会議の開催（概ね週1回以上）
- ・ 24時間連絡体制の確保
- ・ 計画的な研修の実施
- ・ 包括から紹介の困難事例への対応
- ・ 包括等が実施する事例検討会への参加
- ・ 運営基準や特定事業所集中の減算の適用を受けていない
- ・ ケアマネ一人あたり担当件数が基準内（40件未満）
- ・ ケアマネ実務研修の実習等への協力または協力体制の確保
- ・ 他の居宅介護支援事業所との共同の事例検討会や研修会の実施
- ・ 必要に応じて多様な主体によるサービスが包括的に提供されるようなプランの作成など

【方法①-1】

アンケートの項目から分析対象の絞り込み

〈全てのアンケート項目〉

- ・ 理念
 - ・ PR
 - ・ 事業所の規模
 - ・ 併設事業所の有無
- 2019年度の登録や加算算定の状況に基づく
- ・ 職能団体（事業所別、個人別）への登録
 - ・ 地域ICTシステムの登録
 - ・ 加算算定状況
- 2020年11月末日時点の職員や利用者の状況に基づく
- ・ ケアマネジャーの所属人数
 - ・ ケアマネジャーの経験年数
 - ・ ケアマネジャーの基礎資格
 - ・ 専門職としての活動歴
 - ・ 訪問範囲（必ず対応できるエリアと、実際の担当利用者の居住エリア）
 - ・ 事業所の所在地域
 - ・ 利用者の要介護状態区分別の割合
 - ・ 利用者の主な診断名や病態
 - ・ 年間在宅看取り件数
 - ・ 特別な医療等を必要とする状態の方の担当経験
 - ・ 利用者の多い地域

アンケート全項目

分析対象

特徴がみえる項目

【方法①-2】

分析対象とした項目

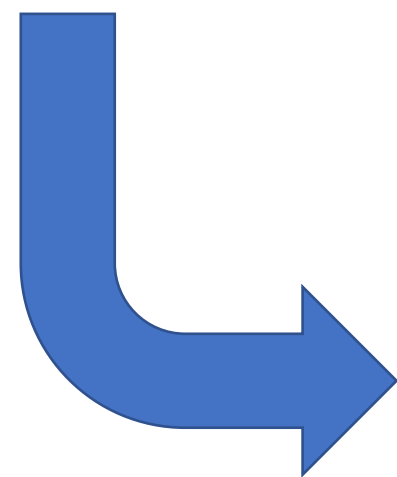
数値で比較できるもの

- 1) 年間在宅看取り件数
- 2) 職能団体（事業所別、個人別）への所属率、所属人数
- 3) 地域ICTシステムの登録率
- 4) ケアマネジャーの基礎資格
- 5) ケアマネジャーの所属人数
- 6) ケアマネジャーの経験年数
- 7) 利用者の主な診断名や病態の割合
- 8) 特別な医療等を要する方の対応経験の割合
- 9) 利用者の要介護状態区分別の割合
- 10) 地区別利用者の割合と事業所の所在数
- 11) 訪問範囲

【方法②】

法人の種類で3つに分類、さらに特定事業所加算の算定の有無で6つに分類し比較する

	数	法人別	経営母体
A	17	医療系法人	医療法人社団、医療法人財団、社会医療法人など、医療機関
B	25	社会福祉系法人	社会福祉法人、NPO法人、公益法人、社団法人、財団法人など、特別養護老人ホームやその他の非営利法人
C	58	一般その他の法人	株式会社、合同会社、合資会社など営利法人



	法人別	特定事業所加算の算定有無	事業所数
A+	医療系法人	あり	2
B+	社会福祉系法人	あり	12
C+	一般その他の法人	あり	19
A-	医療系法人	なし	15
B-	社会福祉系法人	なし	13
C-	一般その他の法人	なし	39

【結果1】

① 年間在宅看取り件数

特定事業所加算算定事業所は常勤が多く、看取り件数が多い。事業所としての経験値が高い。 (回答率 86%)

A+	ケアマネ 1人あたり	B+	ケアマネ 1人あたり	C+	ケアマネ 1人あたり
10.5件/4.5人	2.3件	6.1件/4.5人	1.4件	8.2件/5.3人	1.5件
A-	ケアマネ 1人あたり	B-	ケアマネ 1人あたり	C-	ケアマネ 1人あたり
2.7件/2.1人	1.3件	3.6件/2.1人	1.7件	3.6件/2.3人	1.6件

(分母は常勤換算平均人数)

医療系法人かつ特定事業所加算算定事業所が在宅看取りの件数が最多であった。

記号	法人別	記号	法人別
A+	医療系法人: 加算あり	A-	医療系法人: 加算なし
B+	社会福祉系法人: 加算あり	B-	社会福祉系法人: 加算なし
C+	一般その他の法人: 加算あり	C-	一般その他の法人: 加算なし

【結果2】

②－Ⅰ 事業所対象の職能団体への所属率

特定事業所加算算定事業所の方が、職能団体への所属率が高く、加算算定あり全体アと算定なし全体イでは10%の差がみられた。

	②－Ⅰ 松戸市居宅介護支援事業所 連絡協議会登録割合	②－Ⅱ 松戸市介護支援専門員協議会登録割合
A+	100.0%	77.8%
B+	75.0%	24.6%
C+	78.9%	59.3%
ア (ABC) +	69.7%	48.9%
A-	53.3%	38.2%
B-	53.8%	40.0%
C-	64.1%	33.7%
イ (ABC) -	59.7%	35.8%

②－Ⅱ 個人対象の職能団体への所属率

AとCでは、特定事業所加算算定事業所の方が、ケアマネジャー個人向け職能団体への所属率が高い。B+は所属率が低かった。加算算定あり全体アと算定なし全体イでは約13%の差がみられた。

記号	法人別	記号	法人別
A+	医療系法人： 加算あり	A-	医療系法人： 加算なし
B+	社会福祉系法人： 加算あり	B-	社会福祉系法人： 加算なし
C+	一般その他の法人： 加算あり	C-	一般その他の法人： 加算なし

【結果3】

③ 職能団体へ加入している事業所のうち 地域ICTシステムの登録率

特定事業所加算算定事業所が地域ICTシステムの登録率が高い。算定あり全体アと算定なし全体イでは、45%以上の大きな差がみられた。

	地域ICT登録済みの割合	回答事業所/ 松戸市居宅介護支援事業所連絡協議会所属	
	A+	50.0%	1/2
	B+	44.4%	4/9
	C+	75.0%	9/12
ア	(ABC)+	60.9%	14/23
	A-	12.5%	1/8
	B-	28.6%	2/7
	C-	12.0%	3/25
イ	(ABC)-	15.0%	6/40

(* 非加入事業所は登録0%)

一般その他の法人かつ特定事業所加算算定事業所が75.0%と地域ICTシステムの登録率が最も高い。

記号	法人別	記号	法人別
A+	医療系法人： 加算あり	A-	医療系法人： 加算なし
B+	社会福祉系法人： 加算あり	B-	社会福祉系法人： 加算なし
C+	一般その他の法人： 加算あり	C-	一般その他の法人： 加算なし

【結果4】

④ ケアマネジャー（CM）の基礎資格

* 複数の資格を持つCMもあり、延べ（344名）で集計した。

（単位人：下段は割合）

	CM （人） 数	士 介 護 福 祉	士 社 会 福 祉	看 護 師	准 看 護 師	福 祉 士 精 神 保 健	士 歯 科 衛 生	栄 養 士 （ 管 理 ）	士 理 学 療 法	師 柔 道 整 復	薬 剤 師	ジ ン ス マ ッ サ ー あ ん 摩	そ の 他
A+	9	8 (88.9%)	2 (22.2%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B+	57	53 (93.0%)	7 (12.3%)	1 (1.8%)	0	1 (1.8%)	1 (1.8%)	1 (1.8%)	0	1 (1.8%)	0	0	2 (3.5%)
C+	113	87 (77.0%)	12 (10.6%)	5 (4.4%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	3 (2.7%)	2 (1.8%)	3 (2.7%)	0	0	0	5 (4.4%)
(ABC) +	179	148 (82.7%)	21 (11.7%)	6 (3.4%)	1 (0.6%)	2 (1.1%)	4 (2.2%)	3 (1.7%)	3 (1.7%)	1 (0.6%)	0	0	7 (3.9%)
A-	34	28 (82.4%)	3 (8.8%)	1 (2.9%)	1 (2.9%)	1 (2.9%)	0	1 (2.9%)	0	1 (2.9%)	0	0	1 (2.9%)
B-	30	23 (76.7%)	4 (13.3%)	1 (3.3%)	2 (6.7%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)	0	0	0	0	1 (3.3%)	2 (6.7%)
C-	101	85 (84.2%)	10 (9.9%)	1 (1.0%)	1 (1.0%)	3 (3.0%)	3 (3.0%)	9 (8.9%)	0	1 (1.0%)	1 (1.0%)	0	2 (2.0%)
(ABC) -	165	136 (82.4%)	17 (10.3%)	3 (1.8%)	4 (2.4%)	5 (3.0%)	4 (2.4%)	10 (6.0%)	0	2 (1.2%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	5 (3.0%)
Z 参考	3489	2513 (72.0%)	510 (14.6%)	340 (9.7%)	146 (4.2%)	64 (1.8%)	90 (2.6%)	100 (2.9%)	14 (0.4%)	14 (0.4%)	8 (0.2%)	14 (0.4%)	2407 (69%)

Z：H30年厚労省無作為抽出による5000事業所のうち、有効回収数3849件の集計（複数回答あり）

＜居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査研究事業報告書＞

**特定事業所加算の算定有無で、差は
みられなかった。全体的に介護福祉士の
割合が多く、看護師が少ない。**

記号	法人別	記号	法人別
A+	医療系法人： 加算あり	A-	医療系法人： 加算なし
B+	社会福祉系法人： 加算あり	B-	社会福祉系法人： 加算なし
C+	一般その他の法人： 加算あり	C-	一般その他の法人： 加算なし

【結果5-1】

⑤ その他の項目について

〈ケアマネジャーの所属人数〉

全体の所属人数平均は、3.4人。2~3人が所属している事業所が48事業所とほぼ半数だった。加算算定事業所は、平均5.4人。3人から多いところは17人在籍。加算なしの事業所の平均は、2.5人。

〈ケアマネジャーの経験年数〉

全体の54%の事業所に10年以上のケアマネジャーが1名在籍している。加算算定事業所（33）の33%にベテランが複数在籍している。

〈利用者の主な診断名や病態の割合〉

全体的に認知症30%、脳血管障害27%、骨折転倒12%、の順が多かった。加算算定事業所も認知症32%、脳血管疾患29%、骨折転倒13%と同じような割合。

〈特別な医療を要する状態の方の担当経験の割合〉

全体的に悪性腫瘍新生物28%や神経難病21%、精神疾患合併18%などの対応経験があるという割合が高いが、「経験なし」の回答も複数あり。加算算定事業所は、悪性腫瘍新生物が26%、神経難病22%、精神疾患合併が22%と同じような割合。ただし「経験なし」の回答はゼロであった。

【結果5-2】

⑤ その他の項目について

〈利用者の要介護状態区分別の割合〉

全体的に、要介護2の利用者の割合が28%と多い。加算算定事業所は、重度（要介護3～5）の受け入れが30%、加算なし事業所では29%と同じような割合だった。

〈地区別利用者の割合と事業所の所在数〉

高齢者率の高い(50.8%)包括圏域では、21事業所と多くの事業所が所在し対応している。高齢者率の低い(20.5%)包括圏域に所在するところは2事業所と少ない。加算算定事業所はほとんどの圏域に所在し、加算算定の有無との関連性は見つからず。

〈訪問範囲（地図データを分析）〉

市内東西・南北とも約12キロ。おおよその事業所は、半径2.5キロ位を目安に利用者を受け入れている。Cでは市内全域を対応している事業所も24事業所(40%)あり。特定事業所加算算定の有無での差はみられなかった。

特定事業所加算の算定有無による大きな差はみられなかった。

【考察】

アンケート分析を通じ事業所の活動や力量の一部がみえた

〈1〉 特定事業所加算の算定の有無と関連あり、優位性を示していると考えられる。

- ①在宅看取り率
- ②職能団体所属率
- ③地域ICTシステム登録率

〈優位性を示す具体的な例〉

複数のケアマネが在籍
経験を共有できる
研修や会議の参加機会が多い
多職種との連携が多い
情報収集の機会が多い
知識向上
対応力の向上

〈2〉 特定事業所加算の算定有無で大きな差はみられなかった。

- ④ケアマネジャーの基礎資格
- ⑤その他の項目

特定事業所加算の算定事業所が増えることで、
地域全体の力量の向上につながる。

【まとめ】

特定事業所加算算定をするには、要件を満たす必要がある



小規模事業所も力量向上を目指したい

医療系専門職や他職種との連携が、力量UPの近道と言える

職能団体に所属する
研修研鑽の機会や他事業所
多職種との交流が増える

**地域ICTシステムに
登録する**
医療系専門職と協働経験
が積み重ねられ、
経験値が上がる

**在宅看取り率上昇な
ど事業所の力量・対
応力が向上する**

更なる組織率や地域ICTシステム登録率の上昇が望まれる。